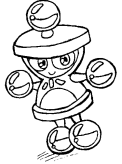


かけはし



あったかいんだから～

ともだち
パワー



◆毎月11日は、人権を確かめ合う日です。その日に合わせて、人権教育推進教員が「友達について」「一人一人の違いについて」「命や平和について」「いろいろな国のことについて」「自分の長所について」など、人として大切にしなければならないことを子どもたちに語り聞かせてきました。

今回2月は、「うれしくなる言葉かけの輪をひろげよう」というテーマでの話です。

◆おはようございます。今日は2月10日、火曜日です。人権デーに1日早いですが、しばらくお話を聞いてください。

人から言われてうれしくなる言葉、これを、2年生の学習室には「ふわふわことば」と名前をつけて貼ってありました。その「ふわふわことば」について、先日、みなさんにアンケートをして調べてみました。どんなことばが多かったと思いますか？

これから、結果を発表します。

まず、第3位 「一緒に遊ぼう」 でした。

続いて、第2位 「すごいね」 でした。

そして、第1位は **ありがとう** でした。これはダントツの1位でした。



こんな「ふわふわことば」で五條小学校をいっぱいになりたいなあと思います。2月はまだまだ寒い日が続きますが、わたしたちの心の中にきっと春のような暖かい風が吹いてきて、毎日が楽しくなっていくに違いありません。

さあ、今日から、今から始めましょう。レッツ、スタート！

※ちなみに、「ふわふわことば」の反対語は「チクチクことば」と言うそうです。「チクチクことば」は自分も人も嫌な気持ちになりますね。



◆ところで、今、私たち大人は子どもたちにどんな言葉をかけているでしょう。何年前に言われた、「ハヨシイ」「ベンキョウシイ」「ワスレモンナイカ」の三言ママや、「ヤカマシイ」「ベンキョウシタンカ」「ハヨ寝エ」の三言パパになっていないでしょうか。

子どもたちは、自分を認めてくれる温かい言葉が大好きです。また、心のこもった言葉に素直に感動する心ももっています。子どもたちが穏やかな心で毎日を過ごせるよう、「ふわふわことば」で心に響く声かけをしていきたいものですね。